

(省エネ適合性判定) 【計画書等の記名・押印の記載方法】

九州住宅保証のホームページ 建築物エネルギー消費性能適合性判定のページ
<http://www.kjhc.co.jp/shoenetekihan.html>

建つづくりに信頼と安心をお届けします
九州住宅保証株式会社
 九州電力グループ

・リクルート ・交通アクセス ・サイトマップ ・プライバシーポリシー

トップページ 会社概要 サービスのご案内 お問い合わせ・連絡先

サービスのご案内
建築物エネルギー消費性能適合性判定
 申請書・約款等ダウンロード

サービス一覧

「建築物エネルギー消費性能適合性判定」業務のご案内

平成29年4月1日から「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律(平成27年法律第53号)」の規制措置により、特定建築行為※1を行う建築主は当該建築物を建築物エネルギー消費性能基準に適合させること、建築物エネルギー消費性能適合性判定を受けることが義務付けられました。これらは建築基準関係規定とみなされ、確認済証の交付の際に建築物エネルギー消費性能の適合判定通知書が必要となります。当社は、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づき、建築物エネルギー消費性能適合性判定を行い、特定建築行為を行う建築主に対し建築物エネルギー消費性能の適合判定通知書を交付する下記業務を行います。

(6) 申請書ダウンロード

[計画書等の書類]

書類名	作成ソフト
申請予約票(運用別記第1号様式)	Excel
申込書(運用別記第2号様式)	Excel
省エネ適判申請図書チェックリスト	Excel
計画書(様式第一)	Word
計画通知書(様式第十一) (国・県・市町村の計画通知の場合) ※第二面から第七面は計画書(様式第一)を使用します。	Word
設計内容説明書(運用別記第3号様式)	Excel
委任状(運用別記第4号様式)	Word
計算書表紙(運用別記第14号様式)	Word

必要書類をこちらから
ダウンロードくださいませ





申請にはチェックリストを添付ください。

省エネ適判申請図書チェックリスト

物件名称
KJH 受付者
申込担当者

〇〇ビル
(会社名) ※※設計
(氏名) ※※ ※※

(注意事項)

※申込書、計画書、省エネ計算書以外の添付図書は作成した建築士の責任を明確化するため、記名・押印を行うこと
 ※住宅部分300㎡以上がある場合は、正本、副本、正本の写しの3部とし、それぞれ住宅部分を分けて添付図書を作成すること

申込担当者
チェック欄

図書のチェックを
お願いします

KJH
チェック欄

<input checked="" type="checkbox"/>	申込書	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	計画書 (第一面～第七面)	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	※ 押印は (正) (副) とともに押印 コピーは不可		
<input checked="" type="checkbox"/>	委任状	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	※ 押印は (正) (副) とともに押印 コピーは不可		
<input checked="" type="checkbox"/>	建築物の構造等に関する図書 (第1面)	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	建築物のエネルギー消費性能に関する図書 (第2面)	(正) (副)	<input type="checkbox"/>

(建築物の構造等に関する図書) () は明示すべき事項

第1面

<input checked="" type="checkbox"/>	設計内容説明書	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(建築物のエネルギー消費性能が建築物省エネ法第11項に掲げる基準に適合するものであることの説明)		
<input checked="" type="checkbox"/>	付近見取図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(方位、道路及び目標となる地物) ・		
<input checked="" type="checkbox"/>	配置図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(縮尺、方位) ・		
	(敷地境界線、敷地内における建物の位置及び申請に係る建築物と他の建築物との別)		
	(空気調和設備等及び空気調和設備等以外のエネルギー消費性能確保設備の位置)		
<input checked="" type="checkbox"/>	仕様書 (仕上げ表を含む。)	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(部材の種類及び寸法)		
	(エネルギー消費性能確保設備の種別及び内容)		
<input checked="" type="checkbox"/>	各階平面図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(縮尺、方位) ・		
	(間取り、各室の名称、用途及び寸法並びに天井の高さ) ・		
	(壁の位置及び種類)		
	(開口部の位置及び構造)		
	(エネルギー消費性能確保設備の位置)		
<input checked="" type="checkbox"/>	床面積求積図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式)		
<input checked="" type="checkbox"/>	用途別床面積表	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(用途別の床面積)		
<input checked="" type="checkbox"/>	立面図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(縮尺、外壁及び開口部の位置)		
	(エネルギー消費性能確保設備の位置)		
<input checked="" type="checkbox"/>	断面図又は矩計図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(縮尺、建築物の高さ)		
	(外壁及び屋根の構造)		
	(軒の高さ並びに軒及びひさしの出)		
	(小屋裏の構造)		
	(各階の天井の高さ及び構造)		
	(床の高さ及び構造並びに床下及び基礎の構造)		
<input checked="" type="checkbox"/>	各部詳細図	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(縮尺)		
	(外壁、開口部、床、屋根その他断熱性を有する部分の材料の種類及び寸法)		
<input checked="" type="checkbox"/>	各種計算書等 (計算書表紙を添付：九州住宅保証ダウンロードページより)	(正) (副)	<input type="checkbox"/>
	(建築物のエネルギー消費性能に係る計算その他の計算を要する場合における当該計算の内容)		

<input checked="" type="checkbox"/>	機器表 (正) (副) <input type="checkbox"/> ・ 空気調和設備 (熱源機、ポンプ、空気調和機その他の機器の種別、仕様及び数) ・ 空気調和設備以外の機械換気設備 (給気機、排気機その他これらに類する設備の種別、仕様及び数) ・ ・ 照明設備 (照明設備の種別、仕様及び数) ・ ・ 給湯設備 (給湯器の種別、仕様及び数) (太陽熱を給湯に利用するための設備の種別、仕様及び数) (節湯器具の種別及び数) ・ 空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備 (空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備の種別、仕様及び数)
<input checked="" type="checkbox"/>	仕様書 (正) (副) <input type="checkbox"/> ・ 昇降機 (昇降機の種別、数、積載量、定格速度及び速度制御方法)
<input checked="" type="checkbox"/>	系統図 (正) (副) <input type="checkbox"/> ・ 空気調和設備 (空気調和設備の位置及び連結先) ・ 空気調和設備以外の機械換気設備 (空気調和設備以外の機械換気設備の位置及び連結先) ・ 給湯設備 (給湯設備の位置及び連結先) ・ 空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する設備 (空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備の位置及び連結先)
<input checked="" type="checkbox"/>	各階平面図 (正) (副) <input type="checkbox"/> ・ 空気調和設備 (縮尺、空気調和設備の有効範囲、熱源機、ポンプ、空気調和機その他の機器の位置) ・ 空気調和設備以外の機械換気設備 (縮尺、給気機、排気機その他これらに類する設備の位置) ・ 照明設備 (縮尺、照明設備の位置) ・ 給湯設備 (縮尺、給湯設備の位置) ・ 昇降機 (縮尺、位置) ・ 空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備 (縮尺、位置)
<input checked="" type="checkbox"/>	制御図 (正) (副) <input type="checkbox"/> ・ 空気調和設備 (空気調和設備の制御方法) ・ 空気調和設備以外の機械換気設備 (空気調和設備以外の機械換気設備の制御方法) ・ 照明設備 (照明設備の制御方法) ・ 給湯設備 (給湯設備の制御方法) ・ 空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備 (空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備の制御方法)

・「空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備」とは、空気調和設備等以外の建築設備で、エネルギー消費性能の確保に資する建築設備をいい、基準省令第2条に規定する「エネルギー利用効率化設備」と同義である。(例：太陽光発電設備、コージェネレーション設備) ・

・「エネルギー消費性能確保設備」とは、空気調和設備等(空気調和設備、換気設備、照明設備、給湯設備及び昇降機をいう。)及び上記、空気調和設備等以外のエネルギー消費性能の確保に資する建築設備をいう。

自由記入欄(不足書類等)

省エネ適合性判定 申込書

申込当日に手書きで
記入していただきます

申込日：平成 年 月 日

(太枠内についてご記入下さい)

* 省エネ適合性判定について下記物件の申し込みを依頼いたします

省エネ適判 申請の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 判定申請 <input type="checkbox"/> 計画通知 <input type="checkbox"/> 計画変更判定申請 <input type="checkbox"/> 計画変更通知 <input type="checkbox"/> 軽微変更該当証明申請			
物件名称	〇〇ビル			
申請者(建築主)	<input type="checkbox"/> 株式会社 代表取締役 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
申込担当者 (指摘事項対応者) <input checked="" type="checkbox"/> 確認申請と同じ <small>※九州住宅保証で確認申請を申込がされていて、内容が同じ場合は記入不要です。</small>	会社名	フリガナ		
	確認申請と同じ場合は こちらにチェックください		氏名	様
	住所	TEL		
	E-mail	FAX		
引受承諾書送付先 ※1 (手数料請求先) <small>* 下記の場合は記入不要</small> <input checked="" type="checkbox"/> 確認申請と同じ <input type="checkbox"/> 申込担当者と同じ	会社名	フリガナ		
	所属・役職	氏名	様	
	住所	〒	TEL	
			FAX	
通知書等の受取 ※2	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口にて受取 <input type="checkbox"/> 下記郵送希望先へ郵送			
* 通知書等の郵送希望先 <input checked="" type="checkbox"/> 申込担当者宛 <input type="checkbox"/> 引受承諾書送付先 <input type="checkbox"/> 左記以外(下欄の送付先)	会社名	フリガナ		
	住所	〒	氏名	様
			TEL	

※1 引受承諾書を請求書に代えて送付致します。請求書が必要な場合はご相談ください。

※2 適合判定通知書等の交付に際しては、こちらにKJH記入欄です させていただきますので、ご留意願います。

◆ KJH記入欄

※省エネ適合性判定手数料						通知書番号	()	平成 年 月 日
新築・増築・改築	用途	計算方法	地上階数	地下階数	構造	床面積	床面積 (開放部を除く)	手数料
						m ²	m ²	円
						m ²	m ²	円
						m ²	m ²	円
						m ²	m ²	円
手数料合計								円

※ 見積りの省エネ適合性判定手数料はご依頼された情報により算定しております。正式受付時において変更になる場合もございます。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

備考

委 任 状

平成 30年 7月 1日

九州住宅保証株式会社
代表取締役 相良 敏行 様

住 所 福岡県福岡市南区
大橋□-□
氏 名 □□株式会社 印
代表取締役 □□ □□

(法人にあっては、その事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

私は下記の者を代理人と定め、下記の建築物省エネ適合性判定に係る建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の規定に基づく手続き（引受承諾書の受領を含む。）に関する一切の権限を委任します。

なお、建築基準法第 6 条の 2 の規定に基づく確認及び同法第 7 条の 2 の規定に基づく完了検査を九州住宅保証株式会社へ申請する場合、同社が指定確認検査機関業務において適合判定通知書の写し及び適合性判定を受けた図書を利用することにあらかじめ同意します。

記

九州住宅保証の書式の委任状で提出願います。

1. 申請の区分

- 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第 12 条第 1 項（同法第 15 条第 2 項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定による判定申請
 - 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第 12 条第 2 項（同法第 15 条第 2 項の規定
 - 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第 13 条第 2 項（同法第 15 条第 2 項の規定
 - 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第 13 条第 3 項（同法第 15 条第 2 項の規定
 - 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行規則第 3 条（同規則第 7 条第 2 項において読み替えて準用する場合を含む）の軽微な変更に該当していることを証する書面の交付申請
- 判定申請取下げ届 □計画通知取下げ届 □判定申請取止め届 □計画通知取止め届

軽微変更該当証明書の申請の際に委任状を兼ねることができます

- 2. 建築物の名称 : ○○ビル
- 3. 建 築 場 所 : 福岡県福岡市中央区薬院●●-△△
- 4. 代理人 住 所 : 福岡県福岡市中央区天神■■■-※※
- 会社名 : ☆☆設計事務所
- 氏 名 : ☆☆ ☆☆

確認申請と一致する必要があります。誤字や不整合がないようにご注意ください。

様式第一（第一条第一項関係）（日本工業規格A列4番）

（第一面）

計画書

申請時に手書きで
記入していただきます

年 月 日

九州住宅保証株式会社 殿

提出者の住所又は
主たる事務所の所在地
提出者の氏名又は名称
代表者の氏名

福岡県福岡市南区

大橋□-□

□□株式会社

代表取締役 □□ □□

印

設計者氏名

☆☆設計事務所

☆☆ ☆☆

印

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第12条第1項（同法第15条第2項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定により、建築物エネルギー消費性能確保計画を提出します。この計画書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

（本欄には記入しないでください。）

受付欄	適合判定通知書番号欄	決裁欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員印	係員印	

(第二面)

【建築主等に関する事項】

【1. 建築主】 【イ. 氏名のフリガナ】 【ロ. 氏名】 【ハ. 郵便番号】 【ニ. 住所】 【ホ. 電話番号】	□□□□□ □□□□ □□□ □□株式会社 代表取締役 □ 〒815-0033 福岡県福岡市南区大橋□-□ 092-111-1111
【2. 代理者】 【イ. 資格】 【ロ. 氏名】 【ハ. 建築士事務所名】 【ニ. 郵便番号】 【ホ. 所在地】 【ヘ. 電話番号】	(一級) 建築士 (大臣) 登録第 222222号 ☆☆☆☆ (一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第 2-22222号 ☆☆設計事務所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神■■■-※※ 092-222-2222
【3. 設計者】 (代表となる設計者) 【イ. 資格】 【ロ. 氏名】 【ハ. 建築士事務所名】 【ニ. 郵便番号】 【ホ. 所在地】 【ヘ. 電話番号】 【ト. 作成した設計図書】	(一級) 建築士 (大臣) 登録第 222222号 ☆☆☆☆ (一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第 2-22222号 ☆☆設計事務所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神■■■-※※ 092-222-2222 設計図書全般(構造図・構造計算書除く)、省エネ関連図書
(その他の設計者) 【イ. 資格】 【ロ. 氏名】 【ハ. 建築士事務所名】 【ニ. 郵便番号】 【ホ. 所在地】 【ヘ. 電話番号】	() 建築士 () 登録第 号 () 氏名 () 建築士事務所 () 知事登録第 号 () 郵便番号 () 所在地 () 電話番号
【イ. 資格】 【ロ. 氏名】 【ハ. 建築士事務所名】 【ニ. 郵便番号】 【ホ. 所在地】 【ヘ. 電話番号】 【ト. 作成した設計図書】	() 建築士 () 登録第 号 () 氏名 () 建築士事務所 () 知事登録第 号 () 郵便番号 () 所在地 () 電話番号 () 作成した設計図書
【4. 確認の申請】 <input type="checkbox"/> 申請済 () <input checked="" type="checkbox"/> 未申請 (九州住宅保証株式会社 福岡県福岡市中央区	
【5. 備考】)

確認申請と一致しているかチェックします。誤字や不整合がないようご注意ください。

省エネ適合性判定の図書の作成者がわかるように明記下さい。

未申請の場合にも提出先とその所在地を市区町村レベルまで記載願います

九州住宅保証株式会社 福岡県福岡市中央区

(第三面)

建築物エネルギー消費性能確保計画

確認申請書第三面または
第四面と整合するように
作成ください

【建築物及びその敷地に関する事項】

【1. 地名地番】	福岡県福岡市中央区薬院●●-△△		
【2. 敷地面積】	16904.87	㎡	
【3. 建築面積】	1273.48	㎡	
【4. 延べ面積】	3672.53	㎡	
【5. 建築物の階数】	(地上) 3 階	(地下) 0 階	
【6. 建築物の用途】	<input checked="" type="checkbox"/> 非住宅建築物	<input type="checkbox"/> 複合建築物	住宅の用途を含む場合は 複合建築物を選択
【7. 工事種別】	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築
【8. 構造】	鉄骨造 一部	造	
【9. 該当する地域の区分】	6 地域		
【10. 工事着手予定年月日】	平成 30 年 8 月 1 日		
【11. 工事完了予定年月日】	平成 31 年 3 月 20 日		
【12. 備考】			

3~8(6以外)は対象となる
「1棟」の確認申請上の
情報を記載してください。

(第四面)

【1. 付近見取図】

方位、道路、目標となる
地物を明示してください。

建築計画概要書
第三面と整合するように
作成してください。

こちらに図示願います。

【2. 配置図】

縮尺、方位、敷地境界線、
敷地内における建築物の位
置、計画に係る建築物と他
の建築物との別、敷地に接
する道路の位置及び幅員を
明示してください。

こちらに図示願います。

(第五面)

記入漏れにご注意ください

建築基準法施行規則別紙の表の用途の区分に従い記入願います。対象となる棟の確認申請書 第四面の用途区分

[非住宅部分に関する事項]

【1. 非住宅部分の用途】	事務所(08470)	
【2. 非住宅部分の床面積】	(床面積) (開放部分を除いた部分の床面積)	
【イ. 新築】	(3672.53 m ²)	(3549.92 m ²)
【ロ. 増築】	() m ²	() m ²
【ハ. 改築】	() m ²	() m ²
平成28年4月1日時点で現に存する建築物に対し、増改築を行う場合。(竣工年月日を記載)		
【3. 基準省令附則第3条の適用の有無】	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
竣工年月日	年 月 日	竣工
【4. 非住宅部分のエネルギー消費性能】	<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号イの基準 <input checked="" type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号ロの基準 基準一次エネルギー消費量 GJ/年 設計一次エネルギー消費量 GJ/年 BEI (0.77) <input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果 ()	
【5. 備考】	大臣が認める方法 既存部分のBEIを1.2とする 計算方法の場合にチェック () 内にBEIと標準入力法 又はモデル建物法を記入してください。	

平成28年4月1日時点で現に存する建築物に対し、増改築を行う場合。(竣工年月日を記載)

高い開放部分の面積根拠が必要です。

モデル建物法は「ロ」の基準を選択

(第六面)

[住宅部分に関する事項]

【1. 建築物の住戸の数】	戸	
【2. 住宅部分の床面積】	(床面積) (開放部分を除いた部分の床面積)	
【イ. 新築】	(m ²)	(m ²)
【ロ. 増築】	全体 (m ²)	(m ²)
	増築部分 (m ²)	
【ハ. 改築】	全体 (m ²)	
	改築部分 (m ²)	
【3. 基準省令附則第2条の適用の有無】	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	認定を受けた所管行政庁の名称 ()	
【4. 基準省令附則第4条の適用の有無】	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	竣工年月日 年 月 日 竣工	
【5. 住宅部分のエネルギー消費性能】		
<input type="checkbox"/> 基準一次エネルギー消費量	GJ/年	
設計一次エネルギー消費量	GJ/年	
BEI ()		
<input type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する仕様基準		
共用部分の基準一次エネルギー消費量 (GJ/年)
共用部分の設計一次エネルギー消費量 (GJ/年)
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果		
()		
【6. 備考】		

複合建築物を
選択した場合にのみ
記入してください。

気候風土適応住宅の
認定を受けている場合。
(所管行政庁名を記載)

平成28年4月1日時点で
現に存する建築物に対し、
増改築を行う場合。
(竣工年月日を記載)

5.住宅部分のエネルギー消費性能については、住宅部分の床面積（開放部分を除く）が300㎡未満であれば記入不要。

第六面、第七面、別紙は
該当がない場合も添付が
必要となります。

(第七面)

[住戸に関する事項]

【1. 住戸の番号】	
【2. 住戸の存する階】	階
【3. 専用部分の床面積】	m ²
【4. 住戸のエネルギー消費性能】	
1. 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する事項	
□外皮平均熱貫流率	W/(m ² ・K) ()
冷房期の平均日射熱取得率	()
□外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する仕様基準	
□国土交通大臣が認める方法及びその結果	()
□基準対象外	
2. 一次エネルギー消費量に関する事項	
□基準一次エネルギー消費量	GJ/年
設計一次エネルギー消費量	GJ/年
BEI ()	
□一次エネルギー消費量に関する仕様基準	
□国土交通大臣が認める方法及びその結果	()

住宅部分の床面積が（開放部分を除く）が300m²未満であれば記入不要です。原則として各住戸毎の作成となりますが、一覧表を作成しても構いません。一覧表でご提出の際は九州住宅保証の担当者にご相談下さい。

第六面、第七面、別紙は該当がない場合も添付が必要となります。

(別紙) 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する仕様基準又は一次エネルギー消費量に関する仕様基準を用いる場合

1. 住戸に係る事項

(1) 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止のための措置

1) 屋根又は天井

【断熱材の施工法】 内断熱工法 外断熱工法
充填断熱工法 外張断熱工法

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$)

2) 壁

【断熱材の施工法】 内断熱工法 外断熱工法
充填断熱工法 外張断熱工法 内張断熱工法

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$) 熱抵抗値 ($(m^2 \cdot K)/W$)

3) 床

(イ) 外気に接する部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱材の施工法】 内断熱工法 外断熱工法
充填断熱工法 外張断熱工法 内張断熱工法

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$) 熱抵抗値 ($(m^2 \cdot K)/W$)

(ロ) その他の部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱材の施工法】 内断熱工法 外断熱工法
充填断熱工法 外張断熱工法 内張断熱工法

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$) 熱抵抗値 ($(m^2 \cdot K)/W$)

4) 土間床等の外周部分の基礎

(イ) 外気に接する部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$) 熱抵抗値 ($(m^2 \cdot K)/W$)

(ロ) その他の部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱性能】 断熱材の種別及び厚さ(種別) (厚さ mm)
熱貫流率 ($W/(m^2 \cdot K)$) 熱抵抗値 ($(m^2 \cdot K)/W$)

5) 開口部

【開口部比率】 () 【開口部比率区分】 ()

【断熱性能】 建具等の種類(建具の材質・構造) ()

(別紙) は住戸のエネルギー消費性能の項目で仕様基準を選択している場合に、作成が必要となります。

中略

【換気】 換気設備 ()
効率 ()

【照明】 照明設備 ()

【給湯】 給湯設備 ()
効率 ()

2. 備考

第六面、第七面、別紙は該当がない場合も添付が必要となります。

(入力例)

モデル建物法入力支援ツール
計算書



※使用した計算方法（モデル建物法、標準入力法・主要室入力法）の何れかを一次エネルギー計算書の（正、副）冒頭に添付願います。